

第6章 環境・自然

◆施策体系

豊かな自然と共生する持続的発展可能なまちをめざします	1 環境との共生
	1 地球温暖化対策の推進
	2 生物多様性の確保
	3 環境に配慮した都市空間の整備
	4 環境施策への参加と協働の推進
	2 みどりの保全・公園の整備
	1 自然豊かなみどりの保全
	2 市街地のみどりの創出
	3 親しみのある公園の整備
	4 市民参加によるみどりを支える仕組みの充実
	3 環境保全
	1 大気環境の保全と改善
	2 水・土壌環境の保全と改善
	3 環境リスク対策の推進
	4 生活環境の向上
	4 廃棄物の減量・資源の循環
	1 ごみの減量と資源化の推進
	2 環境に配慮したごみ処理体制の推進
	3 し尿の適正処理の維持
	4 不法投棄防止対策の充実
5 健全な水資源の保全《河川・水路》	
1 河川流域の保全	
2 総合的治水対策の強化	
3 河川・水路機能の充実	

第1節 環境との共生

～ 一人ひとりの環境に対する意識が高まり、人と環境が共生するまち ～

(千円)

最優先	マチごとエコタウン所沢構想推進事業	環境政策課	重点		既存	H27	57,162
			期間: H26～			H28	57,063
	概要	マチごとエコタウン所沢構想に基づき、エネルギー・資源の使用抑制や再生可能エネルギーの導入、「もったいないの心」を大切にする3Rの取り組みやみどりの保全と創出等を推進するため、メガソーラー所沢設置運営事業等の各種事業を展開する。				H29	57,322
						H30	57,322
	市有施設への太陽光発電設備設置事業	環境政策課	重点		既存	H27	0
期間: H26～				H28	0		
概要	マチごとエコタウン所沢構想に基づき、再生可能エネルギーの普及拡大及びエネルギーの安定供給に資する自立分散型電源の確保を図るために、市有施設の屋根貸し等による「公共施設への太陽光発電設備設置事業」の推進を図る。				H29	0	
					H30	0	

優先	環境基本計画推進事業	環境政策課	重点	指標	既存	H27	397
			期間: H11～			H28	397
	概要	本基本計画及びマチごとエコタウン所沢構想の進行管理を図るため、環境審議会を開催するとともに、市民・事業者・市の協働による関連事業の推進を図るため、「(仮称)エコタウンところざわ会議」を創設する。				H29	397
						H30	14,004

重要	マチごとエコタウン推進基金事業	環境政策課	重点		新規	H27	59,833
----	-----------------	-------	----	--	----	-----	--------

6-1-1 地球温暖化対策の推進

(千円)

優先	『実践！創エネ・省エネ』所沢市スマートエネルギー補助事業	環境政策課	重点		既存	H27	63,041
			期間: H26～H30			H28	63,041
	概要	マチごとエコタウン所沢構想に基づき、市域における再生可能エネルギーの導入及びエネルギーの効率的な利用を一層推進するため、太陽光発電システムや省エネ機器の導入等を行う市民、事業者及び自治会・町内会に対して、その購入に係る経費の一部を助成する。				H29	63,041
						H30	63,041
	温暖化対策事業	環境政策課	重点	指標	既存	H27	784
			期間: H17～			H28	838
概要	所沢市地球温暖化対策実行計画に基づき、市域から排出される温室効果ガスを削減するため、地球温暖化の緩和と適応の観点から、ライフスタイルの見直しや社会経済システムの低炭素化等を推進するライトダウンイベント等の啓発事業を実施する。				H29	850	
					H30	850	

6-1-2 生物多様性の確保

6-1-3 環境に配慮した都市空間の整備

6-1-4 環境施策への参加と協働の推進

(千円)

最優先	清掃事業に関する情報提供事業	東部クリーンセンター管理課			新規	H27	1,296
			期間: H27			H28	0
	概要	現在の施設紹介DVDは平成15年に作成したもので、ごみの分別・処理方法の変更や新設備等が反映されていないため、「マチごとエコタウン」の「もったいないプロジェクト」を盛り込んだDVDを作成し、施設紹介のほか、啓発用としても利用する。				H29	0
						H30	0

重要	環境学習推進事業	環境政策課	重点		既存	H27	556
	「環境美化の日」市内一斉美化清掃活動事業	生活環境課			既存	H27	958
	環境推進員活動促進事業	生活環境課			既存	H27	12,958
	ごみ処理・分別推進啓発事業(見学対応)	東部クリーンセンター管理課			既存	H27	0

◆◆◆計画期間における目標指標

環境基本計画に掲げた目標の達成率

環境政策課

現状値	H24
	59.6

目標値

H27	H28	H29	H30
			100



単位：%

【説明】 環境施策の進捗状況を示す指標です。

現状値は、「第2期所沢市環境基本計画」に掲げる指標項目のうち、目標を達成している項目の平成24年度の割合です。目標値は、平成30年度までに100%をめざすものです。

市域における温室効果ガス排出量の削減率

環境政策課

現状値	H24
	0.89

目標値

H27	H28	H29	H30
1.62	2.35	3.07	3.8



単位：%

【説明】 地球温暖化対策の効果を示す指標です。

現状値は、「所沢市地球温暖化対策実行計画(区域施策編)」に掲げる目標で、平成19年度を基準年度とした温室効果ガス排出量の平成24年度の削減割合です。目標値は、平成30年度までに3.80%をめざすものです。



メガソーラー所沢 (愛称：とことこソーラー北野)



電気自動車等用充電設備 (市民体育館)



「環境美化の日」一斉美化清掃活動



温暖化防止を呼びかける「ところバス」

第2節 みどりの保全・公園の整備

～ 一人ひとりの参加によって みどりや公園が守り育てられるまち ～

6-2-1 自然豊かなみどりの保全

(千円)

最優先	(仮称)狭山湖周辺人道橋整備事業	みどり自然課	重点		既存	H27	5,446
			期間: H27～			H28	10,000
	概要	狭山湖周辺を回遊できる散策路を整備することにより、散策者や観光客にみどりの保全と創出の理解を促すとともに、安全確保を図るため、市道5-4号線に人道橋を設置する。				H29	未定
						H30	未定
里山保全地域等指定整備事業	みどり自然課	重点	指標	既存	H27	51,596	
		期間: H24～			H28	33,445	
概要	市内に残された貴重な緑地を保全するため、里山保全地域等の指定を行うとともに、相続や開発等の事由により消失のおそれがある緑地の公有地化を行う。				H29	33,475	
					H30	33,475	

優先	保存樹木等指定促進事業	みどり自然課	重点		既存	H27	6,009
			期間: H27～			H28	4,176
	概要	市街地やその周辺のみどりの永続的な保全を進めるため、保存樹木等に対する保険の加入や維持管理費用の助成による支援を行うとともに、保存樹木及びふるさとの樹の指定制度について市民に周知し、新たな保存樹木とふるさとの樹の指定を促進する。				H29	4,176
						H30	4,176
みどりの基本計画推進事業	みどり自然課	重点	指標	既存	H27	715	
		期間: H23～H30			H28	447	
概要	みどりの基本計画に基づく施策や事業の進行管理を行うことにより、みどりの保全や創出に係る施策や事業等の進展を図る。また、「所沢のみどりの審議会」において、多角的かつ専門的な視点からみどりの基本計画の施策や各種事業の検討を行う。				H29	448	
					H30	448	

重要	緑地管理整備推進事業	みどり自然課	重点		既存	H27	27,084
	みどりの公有地化事業	みどり自然課	重点		既存	H27	※事業費は「里山保全地域等指定整備事業」に含む

6-2-2 市街地のみどりの創出

(千円)

重要	みどりの街並み創出事業	みどり自然課	重点		既存	H27	3,261
----	-------------	--------	----	--	----	-----	-------

6-2-3 親しみのある公園の整備

(千円)

最優先	所沢カルチャーパーク築造事業	公園課	重点	指標	既存	H27	267,706
			期間: ～H28			H28	1,181,516
	概要	所沢カルチャーパークは、武蔵野の雑木林の保全・活用を図り、市民が身近な自然とふれあう場となる自然環境保全型の総合公園として整備を進めている事業。				H29	
						H30	

優先	街区公園築造事業	公園課		指標	既存	H27	0
			期間: H27～			H28	未定
	概要	都市化が進展する中で街づくりや住環境整備の一環として、身近な緑とオープンスペースを確保し、地域住民のレクリエーション・コミュニティ・防災の拠点となる街区公園を計画的に配置する必要があるため開始された事業。				H29	未定
						H30	未定

重要	公園施設整備事業	公園課			既存	H27	25,000
----	----------	-----	--	--	----	-----	--------

6-2-4 市民参加によるみどりを支える仕組みの充実

(千円)

優先	ふるさとのみどり啓発事業	みどり自然課	重点		既存	H27	2,874
			期間: S61～			H28	2,774
	概要	本市にある自然環境豊かな「みどり」への理解と意識の向上を図るため、保全緑地を中心に「みどりのふれあいウォーク(ウォーキング)」を実施し、ふるさとのみどりを多くの方々を知っていただくと共に、保全活動等への参加を促すきっかけづくりを行う。				H29	2,797
						H30	2,797

優先	みどりのパートナー活動推進事業	みどり自然課	重点	指標	既存	H27	7,740
			期間: H24~			H28	6,779
	概要	「みどりのパートナー」として登録した個人や団体に対して、みどりの保全や緑化の活動を行うための支援を行うことにより、当市のみどりをより豊かにする市民活動を推進する。				H29	6,832
						H30	6,852

◆◇◆計画期間における目標指標

新たに確保するみどりの面積 みどり自然課

現状値	H25	目標値	H27	H28	H29	H30
	28.34				→	42.00

単位 : ha

【説明】 緑地保全の取り組み状況を示す指標です。
現状値は、「所沢のみどりの基本計画」に規定する地域制緑地を新規指定・拡大・指定替え(保全強化)した平成25年度の面積です。
目標値は、平成30年度までに42haをめざすものです。

都市公園の整備面積 公園課

現状値	H25	目標値	H27	H28	H29	H30
	135.0		138.5	141.6	144.7	147.4

単位 : ha

【説明】 公園の整備状況を示す指標です。
現状値は、「所沢のみどりの基本計画」に規定する都市公園を新たに整備した平成25年度の面積です。
目標値は、平成30年度までに147.4haをめざすものです。

みどりのパートナー制度の登録者数 みどり自然課

現状値	H25	目標値	H27	H28	H29	H30
	682				→	1,000

単位 : 人

【説明】 市民参加によるみどりを支える仕組みの充実度を示す指標です。
現状値は、平成25年度のみどりのパートナー制度に登録した個人及び団体(団体に登録している個人を含む)の人数です。
目標値は、平成30年度に1,000人をめざすものです。



市民との協働によるみどりの保全活動



桃木窪中央公園

第3節 環境保全

～ 地域環境の保全と改善を推進し、環境への負荷が少ないまち ～

6-3-1 大気環境の保全と改善

(千円)

重要	大気規制対象事業所検査事業	環境対策課	既存	H27	1,985
	大気汚染状況の常時監視事業	環境対策課	既存	H27	23,134
	有害大気汚染物質等モニタリング調査事業	環境対策課	既存	H27	5,268

6-3-2 水・土壌環境の保全と改善

(千円)

重要	水質規制対象事業所検査事業	環境対策課	既存	H27	1,841
	公共用水域等汚濁状況の常時監視事業	環境対策課	既存	H27	3,200

6-3-3 環境リスク対策の推進

(千円)

重要	ダイオキシン類による汚染状況の常時監視事業(大気、水質及び土壌等)	環境対策課	既存	H27	3,043
	放射性物質による環境汚染の監視・対処事業	環境対策課	既存	H27	137

6-3-4 生活環境の向上

(千円)

優先	概要	所沢市斎場ロータリー修繕事業	市民課	新規	H27	3,370
				期間: H27	H28	
				所沢市斎場は、公共の福祉や環境衛生上必要な施設であり、施設の老朽化については計画的に対応しながら、安全で安定した管理運営を行っている。第2式場入口を利用する際の段差について、スロープ及び手摺りの設置工事を実施し、バリアフリー化する。	H29	
	概要	「所沢市歩きたばこ等の防止に関する条例」に基づき、実効性を高めるため、路上喫煙禁止地区の指定、指定喫煙所の設置管理、歩きたばこ等の防止啓発キャンペーンを行う。	既存	H27	3,527	
			期間: H18～	H28	3,527	
			H29	3,592		
			H30	3,592		
重要	公害等苦情相談事業	環境対策課	既存	H27	2,658	
	あき地の雑草除去指導事業	生活環境課	既存	H27	428	
	一般家庭生活廃水汲取り事業	生活環境課	既存	H27	1,781	
	犬の登録・狂犬病予防注射管理事業	生活環境課	既存	H27	3,146	
	地域猫活動推進事業	生活環境課	既存	H27	400	

◆◆◆計画期間における目標指標

大気環境にかかる環境基準の達成率		環境対策課				
現状値	H25	目標値	H27	H28	H29	H30
	80					100
単位 : %						
<p>【説明】 大気環境の状況を示す指標です。 現状値は、光化学オキシダントや二酸化窒素等の大気汚染物質にかかる環境基準のうち、基準を達成しているものの、平成25年度の割合です。 目標値は、平成30年度までに100%をめざすものです。 ※観測点は、東所沢・北野・中富一般環境大気測定局、航空公園・和ヶ原自動車排出ガス測定局</p>						

水環境にかかる環境管理目標の達成率

環境対策課

現状値	H25	目標値	H27	H28	H29	H30
	97				→	100



単位 : %

【説明】 水環境の状況を示す指標です。

現状値は、生物化学的酸素要求量やカドミウム等の水質汚濁にかかる環境管理目標のうち、目標を達成しているものの、平成25年度の割合です。

目標値は、平成30年度までに100%をめざすものです。

※観測点は、二柳橋(柳瀬川)・中橋(東川)

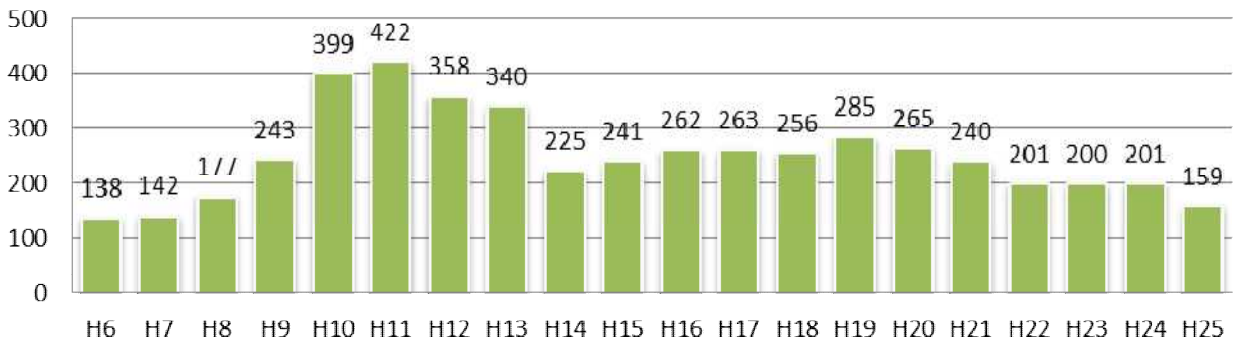


河川の水質調査



北野一般環境大気測定局 (所沢市小手指南)

公害等苦情相談件数の推移 (環境対策課資料)



第4節 廃棄物の減量・資源の循環

～ 一人ひとりがごみの減量と資源化に取り組み、循環型社会が形成されるまち ～

6-4-1 ごみの減量と資源化の推進

(千円)

最優先	食品ロスゼロのまち促進事業	資源循環推進課	重点	指標	新規	H27	1,609	
			期間: H27～30			H28	560	
	概要	まだ食べられるのに廃棄される食品、いわゆる「食品ロス」が日本では年間約800tにも上る。こうした食品ロスについて、削減に向けての取り組みを推進し、食品ロス削減の意識啓発を図るとともに、生ごみの発生抑制とごみ焼却量の削減に繋げる。					H29	580
							H30	580
	トコとん資源化推進事業 (雑がみ回収推進事業)	資源循環推進課	重点	指標	新規	H27	420	
			期間: H27			H28		
概要	現在、市域において排出される燃やせるごみの中に約13%含まれている雑がみについて、資源化率の向上とごみ焼却量の減少を図るため、雑がみ回収の重要性等を説明した「雑がみ回収袋」を作成し、モデル地区等に配布を行う。					H29		
						H30		
一般廃棄物処理基本計画改訂事業	資源循環推進課	重点		既存	H27	3,233		
		期間: H26～27			H28			
		概要	本計画については、廃棄物の処理及び清掃に関する法律により策定が義務づけられている。当市の現計画は平成22年9月に策定しており、概ね5年ごとに改訂することとしていることから、平成27年度中の改訂にむけて作業を行う。					H29
H30								

重要	生ごみ減量・資源化推進事業	資源循環推進課			既存	H27	8,016
	古着・単一素材プラスチック等リサイクル事業	資源循環推進課			既存	H27	11,551
	集団資源回収報償金交付事業	資源循環推進課			既存	H27	58,383
	再使用及び再生利用促進事業	資源循環推進課(リサイクルふれあい館)			既存	H27	6,506
	リサイクルふれあい館啓発運営事業	資源循環推進課(リサイクルふれあい館)			既存	H27	6,092
	灰溶融スラグ活用事業	東部クリーンセンター施設課			既存	H27	2,419
	再資源化推進事業(東部クリーンセンター)	東部クリーンセンター施設課			既存	H27	333,971
	再資源化推進事業(西部クリーンセンター)	西部クリーンセンター施設課			既存	H27	98,472
	家庭ごみ土曜日受入業務事業 (東部クリーンセンター)	東部クリーンセンター施設課			既存	H27	445
	家庭ごみ土曜日受入業務事業 (西部クリーンセンター)	西部クリーンセンター管理課			既存	H27	312

6-4-2 環境に配慮したごみ処理体制の推進

(千円)

最優先	西部クリーンセンター受入れごみ計量機器更新事業	西部クリーンセンター管理課			新規	H27	5,120	
			期間: H27～			H28	450	
	概要	ごみ受入れ時に行っている計量秤と一体化されてるパソコンについて、OS(Windows XP)のサポート期間が終了し、業務に支障が生じるため、機器の入替修繕を行う。					H29	979
							H30	979
	東部クリーンセンターストックマネジメント推進事業	東部クリーンセンター施設課	重点		既存	H27	70,168	
			期間: H26～H33			H28	73,408	
概要	ライフサイクルコストを低減するための技術的体系及び管理手法であるストックマネジメントを用い、クリーンセンターの現在の性能水準を保つため、独自の長寿命化計画を作成し、基幹改良工事を実施し延命化を図りつつ運営費用を見直す。					H29	3,374,208	
						H30	3,374,208	
西部クリーンセンター基幹的設備改良(長寿命化)事業	西部クリーンセンター施設課	重点		既存	H27	1,046,343		
		期間: H26～H28			H28	1,910,520		
概要	施設の老朽化により、劣化する施設の処理性能・機能を維持・向上させるため、基幹的設備改良を実施し、施設の長寿命化を図るとともに排出される二酸化炭素量を削減することにより、環境に配慮したごみ処理体制と市民の安全を確保する。					H29		
						H30		

優先	概要	(仮称)第2一般廃棄物最終処分場整備事業	資源循環推進課	重点	既存	H27	1,653
				期間:H11~	H28	13,949	
	市内で発生する一般廃棄物の最終処分について、市内の処分場が平成17年3月末日をもって埋立が終了したことから、自区内処理の原則に基づき、市内に新たな最終処分場を整備する。		H29	243,529			
			H30	153,337			
	概要	一般廃棄物収集運搬業務委託事業	資源循環推進課	既存	H27	399,000	
				期間:H17~	H28	399,000	
家庭ごみの収集運搬業務について、「所沢市民間委託化推進計画」「家庭ごみ収集業務の委託化計画」に基づき、約4割を民間委託している。さらに「所沢市家庭ごみ収集運搬業務の委託拡大に向けた計画」に基づき、将来にわたり安定的な収集運搬体制を確立する。		H29	562,283				
		H30	562,283				

重要	一般廃棄物運搬・処分業務委託事業	資源循環推進課	既存	H27	311,711	
	一般廃棄物焼却処理施設運営管理事業(東部クリーンセンター)	東部クリーンセンター施設課	既存	H27	1,746,803	
	一般廃棄物焼却処理施設運営管理事業(西部クリーンセンター)	西部クリーンセンター施設課	既存	H27	726,453	
	目標設定型排出量取引制度検証事業	東部クリーンセンター施設課	既存	H27	195	
	目標設定型排出量取引制度検証事業	西部クリーンセンター施設課	既存	H27	195	
	ごみ収集事業(東部クリーンセンター)	東部クリーンセンター収集事務所	既存	H27	65,315	
	ごみ収集事業(西部クリーンセンター)	西部クリーンセンター収集課	既存	H27	59,386	
	ふれあい収集事業(東部クリーンセンター)	東部クリーンセンター収集事務所	重点	既存	H27	489
	ふれあい収集事業(西部クリーンセンター)	西部クリーンセンター収集課	重点	既存	H27	255

6-4-3 し尿の適正処理の維持

(千円)

重要	し尿処理施設運営管理事業	資源循環推進課	既存	H27	108,535
----	--------------	---------	----	-----	---------

6-4-4 不法投棄防止対策の充実

(千円)

重要	不法投棄防止パトロール及び撤去事業	資源循環推進課	既存	H27	8,913
----	-------------------	---------	----	-----	-------

◆◆◆計画期間における目標指標

市民1人当たりのごみ排出量		資源循環推進課				
現状値	H25 618	目標値	H27 595	H28 589	H29 583	H30 578
単位 :g/人・日						
<p>【説明】 ごみ減量に関する取り組みの成果を測る指標です。 現状値は、平成25年度における事業活動から出るごみや集団資源回収※されるものなどを含まない、市民1人が1日に排出するごみの量です。 目標値は、平成30年度までに578 g/人・日をめざすものです。 ※578 g/人・日は「所沢市一般廃棄物処理基本計画」の平成32年度減量目標値566g/人・日を按分したものです。</p>						

事業系ごみの排出量		資源循環推進課				
現状値	H25 56	目標値	H27	H28	H29	H30
単位 :トン/日						
<p>【説明】 ごみ減量に関する取り組みの成果を測る指標です。 現状値は、平成25年度における事業活動から出るごみのうち、1日に排出される燃やせるごみの量です。 目標値は、平成30年度までの間、段階的な削減をめざすものです。</p>						

総ごみ量に対するリサイクル率

資源循環推進課

現状値	H25	目標値	H27	H28	H29	H30
	26.8		27.6	28.1	28.6	29.1

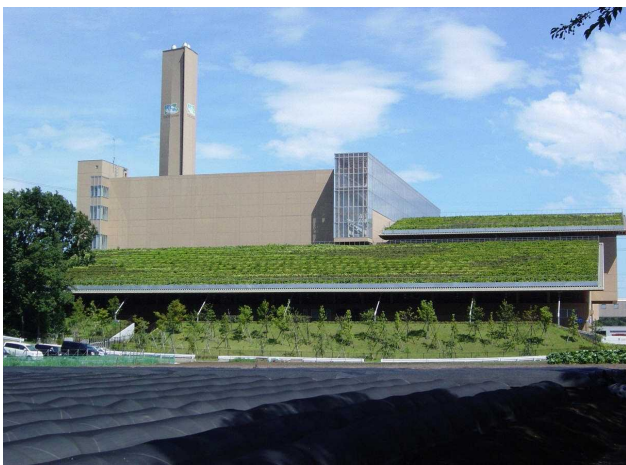


単位 : %

【説明】 ごみの資源化に対する取り組み状況を示す指標です。

現状値は、平成25年度における市民・事業者から排出される全ごみ量のうち、紙類、古布類、鉄・アルミなどを資源化させることができた割合です。

目標値は、平成30年度までに29.1%をめざすものです。



東部クリーンセンター



西部クリーンセンター

**所沢市ごみ分別アプリ 「わけてこっ！」
リリースしました！**

「今日は何のごみの日だろう？」 「ごみを出すのを忘れてしまった！」
「ごみの分別がわからない。ごみの分別パンフレットも見当たらない。」

『所沢市ごみ分別アプリ「わけてこっ！」』は、お住まいの地区の「収集日カレンダー」、便利なごみ分別を掲載した「ごみ分別辞典」、ごみ出し忘れ防止のために何のごみの日が通知する「アラート機能」を搭載した所沢市公式ごみ分別アプリです！ぜひ、ご利用ください。

【iPhone をお使いの方】
App store で「わけてこ」を検索しますとアプリインストール画面へ移動します。
・QRコード

【Android 端末をお使いの方】
Google play で「わけてこ」を検索しますとアプリインストール画面へ移動します。
・QRコード

※QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。 [問い合わせ先] 所沢市環境クリーン部資源循環推進課 Tel:04-2995-9146

第5節 健全な水環境の保全《河川・水路》

～ 自然と都市に適した水環境があるまち ～

6-5-1 河川流域の保全

(千円)

最優先	里山保全地域等指定整備事業	みどり自然課	重点	指標	既存	H27	*「6-2-1」 と同事業	
			期間：H24～			H28		
	概要	市内に残された貴重な緑地を保全するため、里山保全地域等の指定を行うとともに、相続や開発等の事由により消失のおそれがある緑地の公有地化を行う。						H29
								H30

6-5-2 総合的治水対策の強化

6-5-3 河川・水路機能の充実

(千円)

重要	河川・水路維持管理事業	河川課	既存	H27	59,188
	ふるさとの川再生事業	河川課	既存	H27	300

◆◇◆計画期間における目標指標

雨水流出抑制指導による施設の設置割合		河川課					
現状値	H25 100	目標値	H27 100	H28 100	H29 100	H30 100	➔
単位：%							
【説明】 河川・水路の氾濫防止や地下水のかん養を図る取り組み状況を示す指標です。現状値は、平成25年度の開発時における雨水流出抑制指導により、施設を設置した事業者の割合です。目標値は、毎年度100%をめざすものです。							

水辺のサポーター・ふるさとの川再生団体数		河川課					
現状値	H25 6	目標値	H27	H28	H29	H30 8	➔
単位：団体							
【説明】 河川・水路機能の充実に対する取り組み状況を示す指標です。現状値は、平成25年度における川の清掃等のボランティア活動を行う市民団体数です。目標値は、平成30年度までに8団体をめざすものです。							



上山口地内水路整備工事



水辺のサポーターによる清掃美化活動をしている地区

